
未来を拓く交流と確かな安心

みんなで考えよう おやべの予算

－ 令和 7 年度小矢部市予算の概要 －



写真提供：（公社）日本ホッケー協会



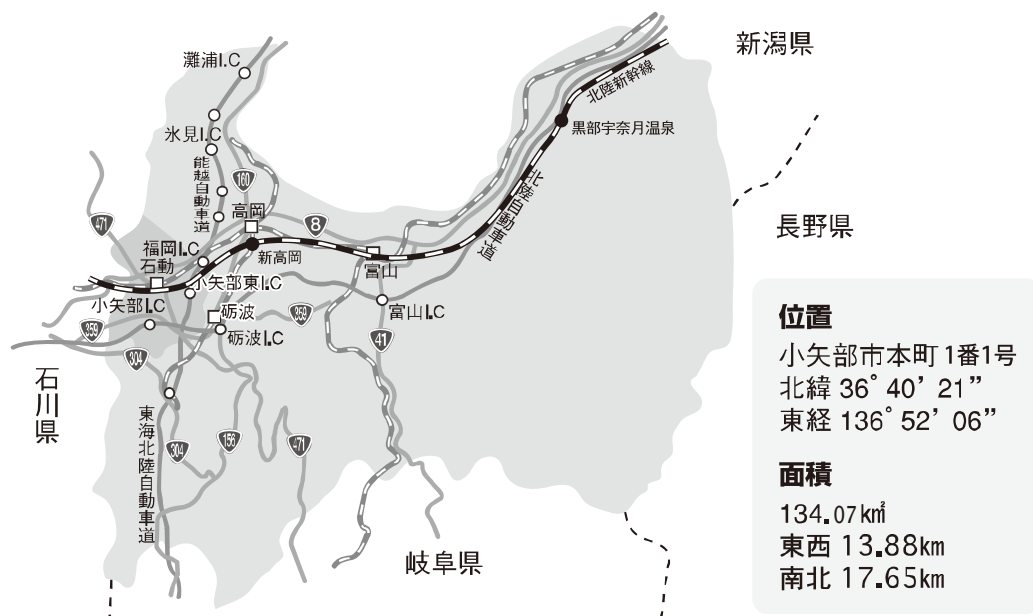
小矢部市

小矢部市の位置・地勢

小矢部市は富山県の西端に位置し、高岡市、砺波市、南砺市、石川県金沢市及び津幡町と接しています。

市の西北部は標高346mの稲葉山をはじめとする丘陵地帯で、東南部は砺波平野の一角を占める水稲単作の穀倉地帯です。

本市における最大河川の小矢部川は、南から北北東にむかって市域を貫流しています。



小矢部市市章

(昭和38年4月1日制定)



小・矢・部を組み合わせ、天を貫く勢いで伸びる躍進小矢部の市勢を表わしています。

正円の輪は、「和」、の形は「部」を表わしています。

は じ め に

市民の皆さまをはじめ、ふるさと小矢部を応援していただいている多くの皆さまには、日頃から小矢部市のまちづくりについて、深いご理解と温かいご支援・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

令和6年度は、激甚災害からのインフラや農地等の復旧、被災した本庁舎の応急復旧や学校給食センター施設整備などの大型事業を迅速かつ真摯に進めるとともに人口減少、少子高齢化など先送りできない重要な課題に対して、総力を上げて取り組んでまいりました。

令和7年度予算につきましては、「未来を拓く交流と確かな安心実現予算」をキャッチフレーズとし、創意と工夫を凝らして編成しました。

このキャッチフレーズには、ホッケータウンとしての各種取り組みやアウトレットモールと連携して行う音楽フェス開催事業など、小矢部市が誇る魅力を活用した交流事業をとおして、交流人口の増加を目指すとともに、新庁舎整備事業の推進などにより、災害に強いまちづくりを目指し、市民が確かな安心感を実感できる地域をつくるという思いを込めました。

この予算に基づき、本年度、小矢部市が取り組む主要な事業や市の財政状況などをまとめた“未来を拓く交流と確かな安心 みんなで考えよう おやべの予算”を作成しました。市民の皆さまには、今後の小矢部市のまちづくりについて、様々なご意見をいただきたいと考えております。

なお、本書は、職員が、すべての文章やレイアウトなどを考えて作成しております。また、市の仕事を幅広い世代の方にご理解いただけるよう、令和7年度の主な事業についてわかりやすい説明を心がけ作成しております。

これからも小矢部市が掲げる将来像『魅力・安心・充実 しあわせ おやべ』の実現に向けた市勢の伸展を目指し、本市の持続的発展のため全身全霊を傾けて市政に取り組んでいく決意でありますので、引き続き皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

小矢部市長 桜 井 森 夫



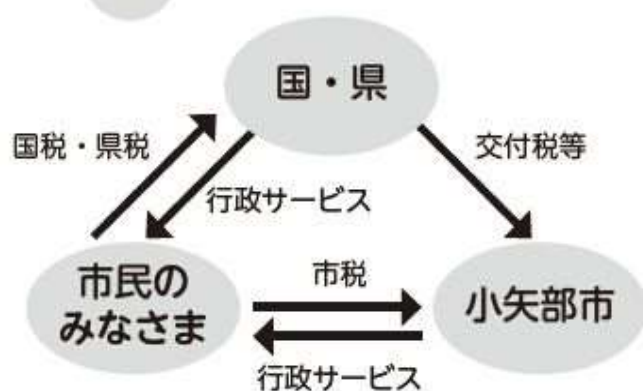
令和7年2月13日 令和7年度予算記者発表

目 次

1	はじめに(市長挨拶)		1
2	予算とは		2
3	小矢部市の予算を家計に例えると		3
4	令和7年度小矢部市予算		4
5	令和7年度予算の主な事業		6
6	資料編		14

予算とは

問 予算って、何？



答 年間の収入と支出の見積りです。

市民のみなさんから納めていただいている税金は、国、県、市の収入となり、さまざまな行政サービスに使われています。新しい年度が始まる前に、あらかじめ税金などの収入と行政サービスに使う支出の金額を見積もり、事業内容などを計画します。

問 予算は、どのように決まるのか？

答 市長が予算案を作成し、議会で審議され決まります。

- ① 事業を行う担当部署が地域の状況などから、行政サービスなどの業務内容を計画します。
- ② 社会情勢や財政状況などを考慮し、収入と支出を見積もります。
- ③ 市長が、その検討結果に総合的な判断をし、予算案を作成します。
- ④ 市長が、予算案を市議会に提出します。
- ⑤ 市民を代表する議員で構成される市議会が審議・議決し、予算が決まります。

小矢部市の予算を家計に例えると

一般会計の令和7年度予算(164億410万円)を、
年間収支500万円の家計に置き換えると

収入	
給与	437 万円
〔 基本給(市税収入など)	189 万円
〔 諸手当(国庫補助金など)	248 万円
銀行からの借入	59 万円
貸したお金の返済金 (貸付金元利収入)	4 万円
合計	500 万円



支出	
食費(人件費)	81 万円
医療費など(扶助費)	66 万円
ローン返済(公債費)	48 万円
光熱費など(物件費)	77 万円
家・車・電化製品などの修理・買い替え (維持補修、投資的経費)	97 万円
親戚への援助・町内会負担金 (補助費等)	74 万円
家族への仕送り(繰出金)	39 万円
友人などへ貸すお金 (投資及び出資金、貸付金)	14 万円
貯金等(積立金、予備費)	4 万円
合計	500 万円

令和7年度 小矢部市予算

予算総額 **251億5,974万円**

令和7年度小矢部市予算が、市議会3月定例会で成立しました。

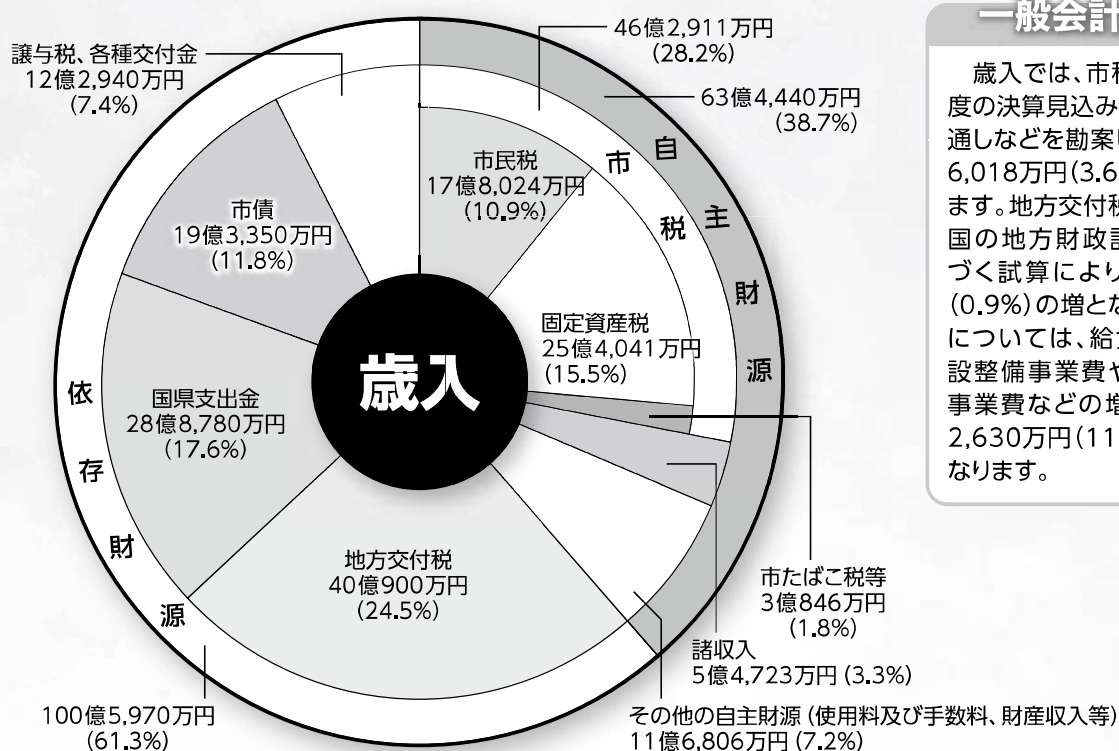
令和7年度は、第7次総合計画後期実施計画の2年目の年です。本市の将来像である『魅力・安心・充実 しあわせおやべ』に向けて、本市が誇る魅力を活用した交流事業を通して、交流人口の増加を目指すとともに、2度の激甚災害を乗り越え、災害に強いまちづくりに向け、市民が確かな安心感を実感できる地域づくりを目指すという思いを令和7年度予算のキャッチフレーズ「未来を拓く交流と確かな安心実現予算」に込め、創意と工夫を凝らして編成しました。



一般会計予算 **164億410万円**

前年度比13.5%の増

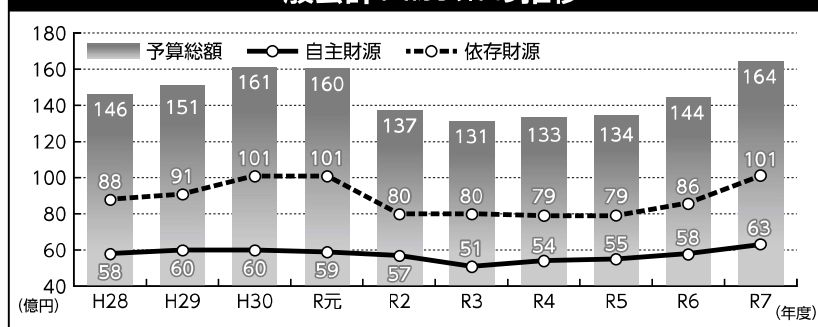
給食センター施設整備事業費をはじめ第7次総合計画に掲げられた事業に計画的に取り組む一方で、災害復旧費や児童手当給付費などが増高した結果、前年度に比べ19億5,550万円(13.5%)の増となります。



一般会計 歳入

歳入では、市税は、令和6年度の決算見込みや国の経済見通しなどを勘案し、全体で1億6,018万円(3.6%)の増となります。地方交付税については、国の地方財政計画などに基づく試算により3,400万円(0.9%)の増となります。市債については、給食センター施設整備事業費や新庁舎整備事業費などの増により10億2,630万円(113.1%)の増となります。

一般会計(当初予算)の推移



市民1人当たりの予算額(一般会計)

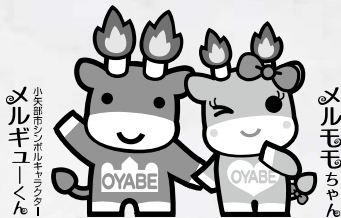
592,933円

※4月1日現在 人口 27,666人

予算に関する問い合わせ

財政課

☎ (67) 1760 内線224、226

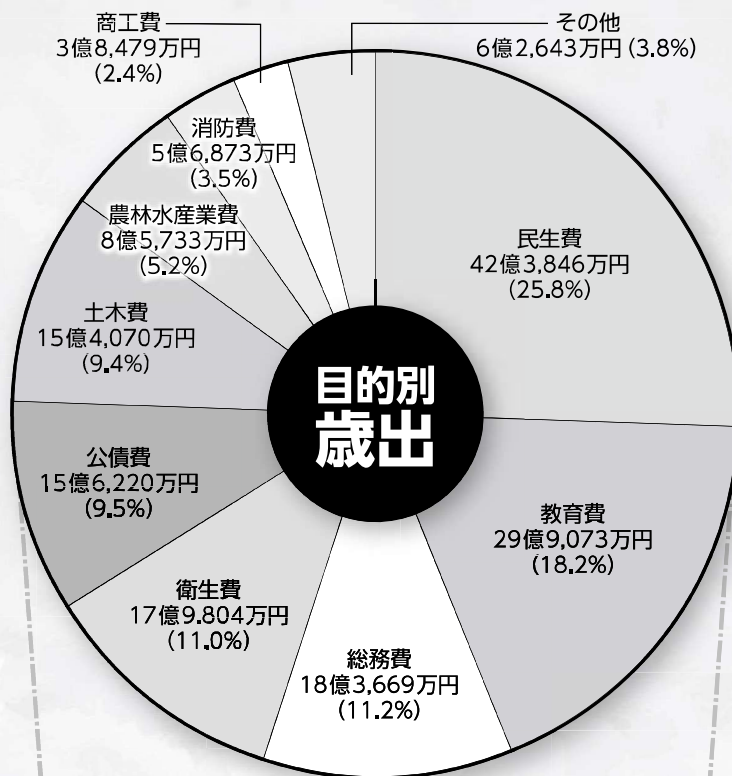


一般会計 歳出

歳出では、国の制度改正による児童手当給付費の増額や各種医療費助成費の増高などから扶助費が2億1,097万円(10.8%)の増となります。

投資的経費については、給食センターの整備工事や新庁舎整備に向けた実施設計業務などにより14億8,768万円(101.8%)の増となります。

給食センター施設整備事業費においては、令和7年度から2力年の継続費を設定することにより、切れ間なく工事を進めていきます。



用語の解説

義務的経費

支出が義務付けられ任意に節減できない経費(人件費など)

投資的経費

その経費の効果が市の資本形成に向けられ、将来的に残る施設や道路などの事業経費(普通建設事業費など)

扶助費

生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などに基づくほか、こども医療費の助成など、生活を維持するために支出される経費

公債費

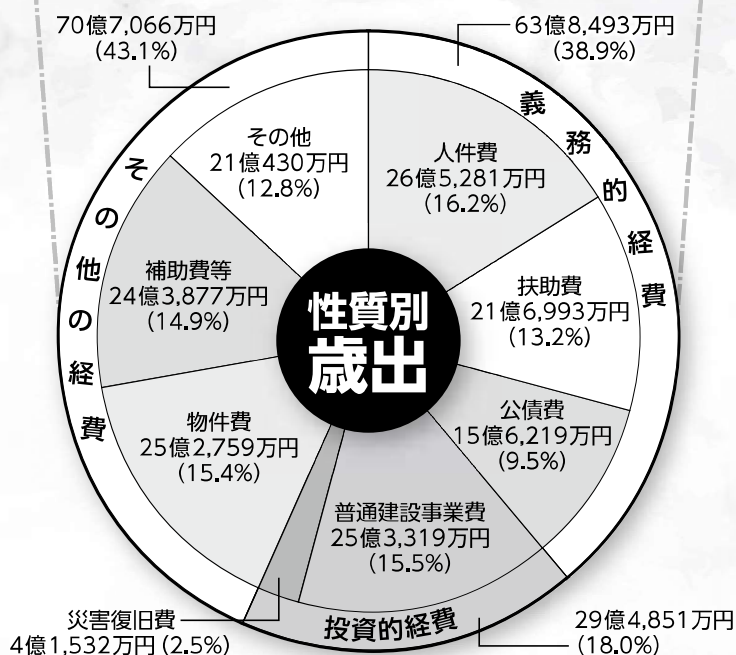
市債の返済などに必要な経費

物件費

人件費、扶助費、補助費等以外の市が支出する消費的性質の経費の総称(旅費、光熱水費、事務経費、委託料、リース料など)

補助費等

負担金、補助金および交付金や保険料など



企業会計予算

50億1,654万円

前年度比0.3%の増

公営企業は、経営・資産等の状況を正確に把握するため、企業会計方式で経理します。

水道事業	12億4,282万円	(3.6%増)
下水道事業	37億7,372万円	(0.8%減)

特別会計予算

37億3,910万円

前年度比2.6%の減

特別会計は、各事業の目的別に特定の収入を財源として、一般会計とは別に経理します。

※()内は前年度比

公共用地先行取得事業	4,070万円	(増減なし)
国民健康保険事業	25億3,210万円	(5.3%減)
後期高齢者医療事業	10億4,480万円	(3.8%増)
東部産業団地事業	1億2,150万円	(3.8%増)

未来を拓く交流と確かな安心実現予算

令和7年度予算における主要事業を、5つの重点事業推進枠ごとに紹介いたします。

産み育てやすいまち「あったか子育て日本一」を目指して

こども家庭センター運営費			
担当課	こども家庭課	事業費	54万円
	財源	補助金	38万円
		借入金	
		その他	
		一般財源	16万円
概要	子育て支援センターに、こどもや妊産婦、子育て世帯が気軽に立ち寄り相談できるよう「地域子育て相談機関」を設置します。 また、支援が必要と認められる子育て世帯等への支援員派遣や、保護者の疾病等により一時的に養育困難となった場合のこどもの施設等での短期間預かりを行います。		
主な内容	【新】地域子育て相談機関の設置 ・つぼみ（大谷こども園内） ・かんがるー（蟹谷こども園内） 【新】子育て世帯訪問支援事業 【新】子育て短期支援事業		
			17
			25
			12

事業費：事業を行うための予算額を表しています。
（千円以下は、四捨五入）

この事業に係る財源の内訳を表しています。

補助金：国や富山県からの補助金です。

借入金：金融機関等からの借金です。

その他：使用料や手数料、寄付金などです。

一般財源：市税など、市が負担する額です。

この事業の主な内容を表しています。

【新】：令和7年度からの新規事業です。

【拡】：令和7年度からの拡充事業です。

それ以外は、継続の事業です。

事業ごとに、万円単位での予算額も記載しています。

母子保健推進費（産後ケア事業）			
担当課	こども家庭課	事業費	202万円
	財源	補助金	151万円
		借入金	
		その他	
		一般財源	51万円
概要	産後の母子とその家族が健やかに安心して育児ができるよう、産後ケア事業（訪問型・デイサービス型）の利用回数を5回から7回へ拡充します。また、新たに宿泊型を実施します。		
主な内容	【拡】デイサービス型、訪問型の利用回数 の上限の拡充 【新】宿泊型産後ケア事業の実施		
			189
			13

母子保健推進費（乳児健康診査事業費）			
担当課	健康福祉課	事業費	92万円
	財源	補助金	45万円
		借入金	
		その他	
		一般財源	47万円
概要	生後1か月児の発育・発達を把握し、先天性の病気等の有無の確認を行うなど、1か月児の健康保持・増進や保護者の育児支援を図るうえで重要な医療機関での健康診査に係る費用を助成します。		
主な内容	【新】1か月児健康診査の実施		
			92

産み育てやすいまち「あったか子育て日本一」を目指して

こども及び妊産婦医療費助成費

担当課	こども家庭課	事業費	1億570万円
	財源	補助金	3,125万円
		借入金	
		その他	550万円
		一般財源	6,895万円
概要	保護者の経済的負担の軽減を図り、安心して子育てを することができる環境を整備するため、満18歳年度末ま でのこどもの医療費（保険診療の自己負担分）を助成し ています。		
主な内容	○こどもの医療費 9,946 ○妊産婦に対する医師の診断により必要 239 と認められた病気の治療のための医療費 ○事務費等 385		

保育施設運営費

担当課	こども家庭課	事業費	979万円
	財源	補助金	
		借入金	880万円
		その他	
		一般財源	99万円
概要	埴生保育所の屋上防水改修工事を実施し、保育所施設 の維持管理を行います。		
主な内容	【新】埴生保育所屋上防水改修工事 979		

安全安心なくらしの実現（一日も早い復旧・復興を目指して）

新庁舎整備事業費（災害復旧費）

担当課	財政課	事業費	3億1,992万円
	財源	補助金	
		借入金	2億8,380万円
		その他	
		一般財源	3,612万円
概要	能登半島地震により大きな被害を受けた本庁舎は、今 後の大災害に備えるため、災害対策拠点として早急に整 備する必要があります。 令和7年度は、新庁舎の基本設計及び実施設計を行う とともに、現庁舎北側の車庫等を解体し、臨時駐車場の 整備などを行います。		
主な内容	【拡】基本設計業務 2,903 【拡】実施設計業務 24,405 【拡】車庫等解体工事 3,000 【拡】臨時駐車場整備工事 760 【拡】アセスメント調査業務等 923		

防災事業費

担当課	総務課	事業費	1,300万円
※普段から危険箇所を 把握しましょう！ 	財源	補助金	650万円
		借入金	
		その他	
		一般財源	650万円
概要	令和3年の水防法改正により対象河川が拡大したこと を受けて、市の洪水ハザードマップを修正し、市民に対 し周知を行うことにより、水害時の避難行動の参考にし てもらうとともに、防災意識向上を図ります。		
主な内容	【新】洪水ハザードマップ修正 1,300		

安全安心なくらしの実現（一日も早い復旧・復興を目指して）

市 営 土 地 改 良 事 業 費

担当課	農林課	事業費	2,520万円
	財源	補助金	1,720万円
		借入金	
		その他	
		一般財源	800万円
概要	農業で利用されている「ため池」について、堤体が地震に耐えられるか調査を行うとともに、利用されなくなった「ため池」を廃止します。また、農業生産活動の維持・向上のため、農業用施設の整備や農業関係団体が実施する小規模農業用施設整備に対して補助金を交付します。		
主な内容	○「ため池」地震性能評価 1,120 ○「ため池」廃止工事等 600 ○市単独土地改良事業補助金 800		

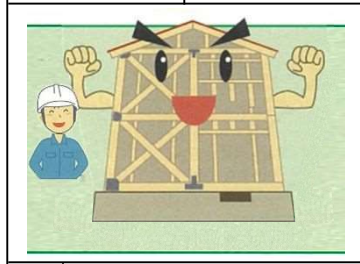
土 地 改 良 振 興 事 業 費

担当課	農林課	事業費	8,878万円
	財源	補助金	1万円
		借入金	7,080万円
		その他	
		一般財源	1,797万円
概要	農業の振興と安全・安心な地域づくりのため、農地や農業用水路、ため池など農業生産基盤の整備や自然災害への防災・減災対策を推進します。この事業は、富山県と土地改良区が実施する事業に対して負担金の支出や補助金を交付します。		
主な内容	○県営土地改良総合整備事業負担金等 7,911 ○土地改良区実施事業補助金 967 【新】荒川五ヶ村用水路改修 【新】田川揚水ポンプ補修 ほか		

道 路 維 持 補 修 費

担当課	都市建設課	事業費	7,100万円
	財源	補助金	3,200万円
		借入金	3,420万円
		その他	
		一般財源	480万円
概要	道路利用者の安全確保、周辺環境の整備を図るため、市道を適切に維持管理、補修します。		
主な内容	○道路補修工事費（交付金事業） 6,400 ○道路補修工事費（公共施設適正管理推進事業） 600 ○道路補修工事費（単独事業） 100		

住宅・建築物安全ストック形成事業費

担当課	都市建設課	事業費	920万円
	財源	補助金	690万円
		借入金	
		その他	
		一般財源	230万円
概要	災害に強い安全・安心な住環境整備促進のため、木造住宅の耐震改修や危険ブロック塀等の除却、瓦屋根の耐風改修に要する費用の一部を補助を補助します。		
主な内容	【新】被災住宅耐震改修等に対する補助金 280 【新】木造住宅耐震改修工事費に対する補助金 480 ○木造住宅耐震改修設計費に対する補助金 80 ○危険ブロック塀の除却費及び再設置費に対する補助金など 80		

地方創生の推進による新たな定住人口、交流人口が溢れる地域づくり

結婚活動支援事業費

担当課	定住支援課	事業費	204万円
	財源	補助金	140万円
		借入金	
		その他	64万円
		一般財源	
概要	晩婚化や未婚化が進む中、少子化対策の一環として結婚に対する意識の醸成を図り、若者の出会い・交流の機会の場を創出し、結婚の希望を叶えることができる環境づくりを推進します。		
主な内容	【新】市内事業所従業員を対象とする異業種交流イベント開催費 74 【拡】婚活応援セミナー開催費 54 ○大型婚活イベント開催費 76		

企画事業費

担当課	企画政策課	事業費	241万円
	財源	補助金	99万円
		借入金	
		その他	142万円
		一般財源	
概要	小矢部市との関わりを持ちたいと思う人を会員とする「（仮称）おやべファンクラブ」を設立し、会員に向け市内での出来事のほか、移住・定住やふるさと納税など様々な情報を発信しておやべファンを増やします。 また、今後の事業に若者の意見を活かすため、高校生を対象とした「テーマ設定型の政策提案」の機会を設けるとともに、意識調査のためのアンケートを実施します。		
主な内容	【新】（仮称）おやべファンクラブの設立、運営 166 【新】高校生を対象とした政策提案及びアンケートの実施 60 ○プロスポーツイベントの開催等 15		

商工業振興対策費

担当課	商工立地振興課	事業費	1,420万円
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	800万円
		一般財源	620万円
概要	三井アウトレットパーク北陸小矢部と連携して行う音楽フェスイベントの開催経費に対して補助します。 また、市内で新たに創業する人や企業に対して、創業初期に必要な諸経費に対して補助することにより、创业者の育成を図ります。		
主な内容	【新】音楽フェス開催補助金 1,300 【新】創業者育成支援事業補助金 120		

スポーツ振興事業費

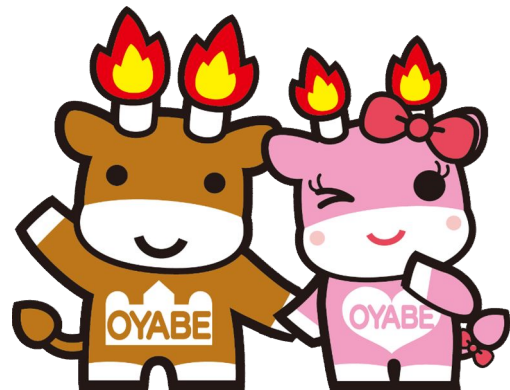
担当課	文化スポーツ課	事業費	205万円
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	50万円
		一般財源	155万円
概要	ホッケー男子日本代表の合宿誘致事業費の一部を補助し、日本代表チームと地元チームによるエキシビジョンマッチや代表チームを招いたイベントの実施により、わが街のスポーツであるホッケー競技の普及・推進及び競技力の向上を図ります。 また、ホッケー各種大会の開催を補助します。		
主な内容	【新】ホッケー男子日本代表合宿誘致補助金 100 拡：第23回全日本マスターズホッケー大会開催地補助金 50 ○各種大会開催地補助金 55		

地方創生の推進による新たな定住人口、交流人口が溢れる地域づくり

市 営 街 路 事 業 費			
担当課	都市建設課	事業費	2,470万円
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	
		一般財源	2,470万円
概要	石動市街地とアウトレットモールを結ぶ(都)寄島西中野線と交差する、(都)桜町西福町線の整備を行うため、都市計画決定の変更に必要な予備設計及び用途地域の見直しと、都市計画決定変更図書の作成を行います。		
主な内容	【新】都市計画道路桜町西福町線道路予備設計業務	1,930	
	【新】都市計画道路桜町西福町線都市計画決定変更図書作成業務	250	
	【新】小矢部市都市計画用途地域見直し業務	290	

駅 施 設 管 理 費			
担当課	都市建設課	事業費	1,071万円
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	317万円
		一般財源	754万円
概要	石動駅南北自由通路やトイレなどの駅施設の維持管理を行うほか、駅前広場の常設スピーカーを活用したBGMによる駅周辺の賑わいの創出を促進するとともに、駅施設内にホッケー競技をモチーフとしたモニュメントを設置し、公式ホッケータウンとしての小矢部市をPRします。		
主な内容	【新】駅前広場常設スピーカーによるBGM	12	
	【新】ホッケータウンPRモニュメント設置等	350	
	○駅施設の維持管理	709	

観 光 推 進 費			
担当課	観光課	事業費	154万円
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	
		一般財源	154万円
概要	様々な文化的背景を持つインバウンド（訪日外国人観光客）を受入れるにあたり、地域住民や市内観光事業者等の理解が重要であることから、ワークショップ等を通じて、今後のインバウンド誘客促進に向けた事業の方向性を定める観光アクションプランを策定します。		
主な内容	【新】インバウンド観光アクションプラン策定	154	



自治体DX・GX（ゼロカーボン）の推進

地球環境保全対策事業費

担当課	生活環境課	事業費	9,335万円
	財源	補助金	9,280万円
		借入金	
		その他	
		一般財源	55万円
概要	太陽光発電設備の更なる普及とEV車（電気自動車）等の導入促進及びこれらに伴う再生可能エネルギーの利用促進を図るため、設備等の導入に対する補助を行います。 住宅で発電された再エネ電力（卒FIT電力）を市内公共施設で活用し、二酸化炭素排出量の削減を図ります。		
主な内容	【新】地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点対策加速化事業） 9,280 【新】卒FIT電力活用推進事業 55		

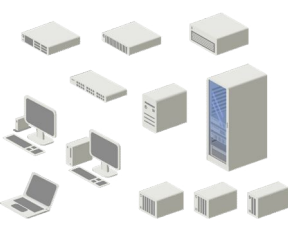
ごみ減量化及び再生利用推進事業費

担当課	生活環境課	事業費	2,400万円
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	302万円
		一般財源	2,098万円
概要	令和7年10月からプラスチック使用製品廃棄物の一括回収を実施し、再商品化を拡大することで、市民のごみ分別負担の軽減、ごみ減量化、最終処分場の埋立量の抑制を図ります。		
主な内容	【新】プラスチック使用製品廃棄物の一括回収の実施（R7.10開始） 2,400		

デジタル化推進事業費

担当課	デジタル推進課	事業費	900万円
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	
		一般財源	900万円
概要	デジタル化・DXの取組にあたっては、デジタルスキルを備えた人材により、効果的に進めていく必要があることから、専門的な知見やノウハウを有し、取組をリードできる人材を外部より受け入れ、DXの推進を図ります。		
主な内容	【新】デジタル専門人材受入事業 900		

地域情報化事業費

担当課	デジタル推進課	事業費	900万円
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	
		一般財源	900万円
概要	新庁舎整備に伴うシステム・ネットワーク等の再構築にあたり、投資効果の最大化と構築・運用効率の向上や災害対策・セキュリティ強化等の安全性確保をバランス良く進め、全体最適なシステム等を構築するため、「情報システム等の最適化」を進めていきます。		
主な内容	【新】情報システム及びネットワーク機器等の最適化事業 900		

将来を見据えた公共施設の適正配置と長寿命化に向けて

給食センター施設整備事業費

担当課	教育総務課	事業費	15億4,668万円
	財源	補助金	1億2,822万円
		借入金	11億2,090万円
		その他	2億8,000万円
		一般財源	1,756万円
概要	令和8年度の開業に向け、建築等の本体工事を行います。 また、新学校給食センター開業後、現学校給食センター解体工事の実施設計を行います。		
主な内容	【拡】建築主体等工事費 149,989 【拡】工事監理業務 830 【拡】備品購入 3,698 【拡】現学校給食センター解体工事実施設計業務 151		

公共施設マネジメント推進費

担当課	行政マネジメント課	事業費	3,481万円
	財源	補助金	
		借入金	
		その他	
		一般財源	3,481万円
概要	小矢部市地球温暖化対策実行計画で目標としている「2030年度まで公共施設のLED照明率100%」に向けて公共施設照明設備のLED化工事を行います。		
主な内容	【新】LED化推進事業費 (10年間のリース総額) 対象施設(2施設) ・総合保健福祉センター ・津沢コミュニティプラザ		3,481

環境センター管理費

担当課	生活環境課	事業費	875万円
	財源	補助金	292万円
		借入金	
		その他	
		一般財源	583万円
概要	建築から48年以上経過している施設があり老朽化対策や耐震基準を満たすための改修が必要であること、また、来場者の増加に係る利便性の向上を図るため、施設のレイアウト変更を行う必要があることから、全体的な改修を実施するための基本設計を行います。		
主な内容	【新】再配置基本設計業務 875		



その他の新規・拡充事業等

感 染 予 防 費				
担当課		健康福祉課		事業費 2,273万円
		財源	補助金	
			借入金	
			その他	
			一般財源 2,273万円	
概要	带状疱疹の発症および带状疱疹による合併症を予防するため、65歳の人を対象に定期接種を実施します。（令和7年度～11年度までの5年間は経過措置として、70、75、80、85、90、95、100歳以上の人も対象になります。） また、带状疱疹は50歳代以降で罹患するリスクが高くなることから、定期接種の対象とはならない50～64歳の人に対しても、接種費用の一部を助成します。			
主な内容	【新】 带状疱疹定期予防接種事業 【新】 带状疱疹任意予防接種費助成金			2,163 110

重度心身障害者等医療費助成費					
担当課		社会福祉課		事業費	8,749万円
			財源	補助金	3,889万円
				借入金	
				その他	900万円
				一般財源	3,960万円
概要	重度心身障害者等医療費助成制度の一部負担金の還付方式（65歳以上重中度障害者）について、令和7年8月から、現行の償還払い方式から現物給付方式（医療機関等窓口での自己負担分を市が支払う方式）へ変更することにより、利用者の利便性向上を図ります。				
主な内容	【拡】医療費助成（一部負担金還付現物給付開始に係る拡充分含む） ○医療費助成（現行分） ○事務費				2,332 6,306 111

小 中 学 校 管 理 運 営 費					
担当課		教育総務課		事業費	3,958万円
			財源	補助金	1,979万円
				借入金	1,770万円
				その他	
				一般財源	209万円
概要	不審者の学校侵入防止対策を強化するため、玄関にインターホン及びオートロック（遠隔施錠システム）を整備します。				
主な内容	【新】 小学校玄関防犯対策整備工事 【新】 中学校玄関防犯対策整備工事				2,103 1,855

議 員 調 査 活 動 費					
担当課		議事調査課		事業費	43万円
		財 源	補助金		
			借入金		
			その他		
			一般財源		43万円
概 要	議会改革をテーマとして、大学教授などの有識者による講座や意見交換会の形式でフォーラムを開催し、参加者から直接声を聞きとることで、議会活動や議会の役割など市民が望む市議会につなげることを目的としています。				
主 な 内 容	【新】議会改革に関する市民フォーラム開催事業				43

職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由（各年4月1日現在）

			職 員 数			7年 対前年
			令和7年	令和6年	令和5年	増減数
普通会計部門	一般行政部門	議 会	5	4	4	+1
		総 務	62	60	61	+2
		税 務	14	13	13	+1
		労 働	1	1	1	
		農・水	20	21	21	△1
		商 工	7	6	5	+1
		土 木	12	12	14	
		民 生	81	81	79	
		衛 生	16	16	16	
		小 計	218	214	214	+4
	教育部門	22	23	23	△1	
	小 計	240	237	237	+3	
公営企業等会計部門	水 道	7	7	7		
	下水道	6	6	6		
	その他	8	7	8	+1	
	小 計	21	20	21	+1	
合 計			261 [267]	257 [267]	258 [267]	+4

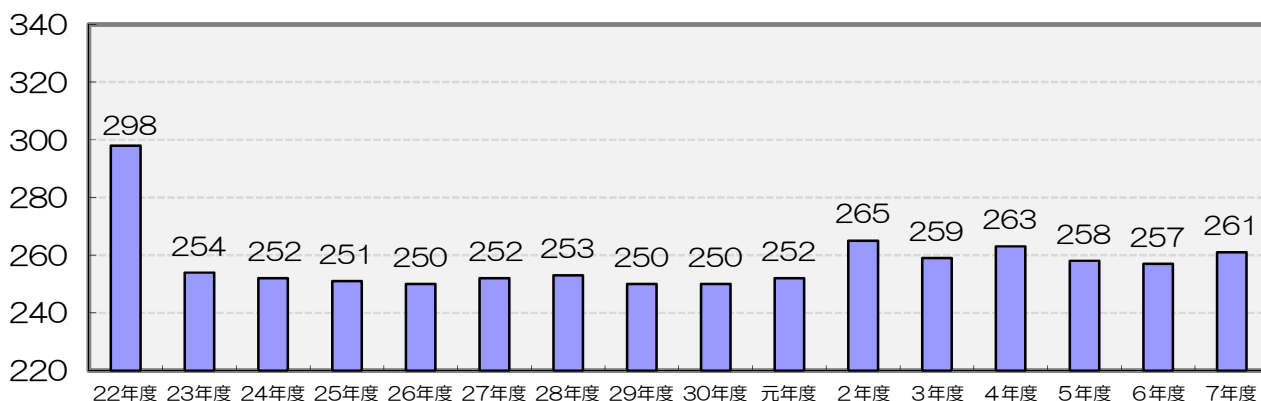
（注） 1 職員数は一般職に属する職員数である。
2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 職員数の推移

計画を上回る取組により、行財政改革大綱に定める目標値「平成26年度までに人口比1%の職員体制（300人）」を早期に達成し、さらに平成22年度に策定した「新たな定員管理計画」に定めた目標職員数250人（平成26年4月1日現在）も計画どおり達成することができました。

平成23年度以後、職員定数254人以内を維持しつつ業務を遂行してきましたが、国の制度見直しにより、常勤職員である嘱託職員等を職員定数に含める必要が生じたため、令和2年度から職員定数を267人として決めました。今後は、この職員定数を意識しつつ、多様化・複雑化する行政課題に対応するとともに、第7次総合計画に掲げる重要施策を着実に遂行するため、適正な職員数を確保していきます。

○職員数の推移（毎年4月1日現在）



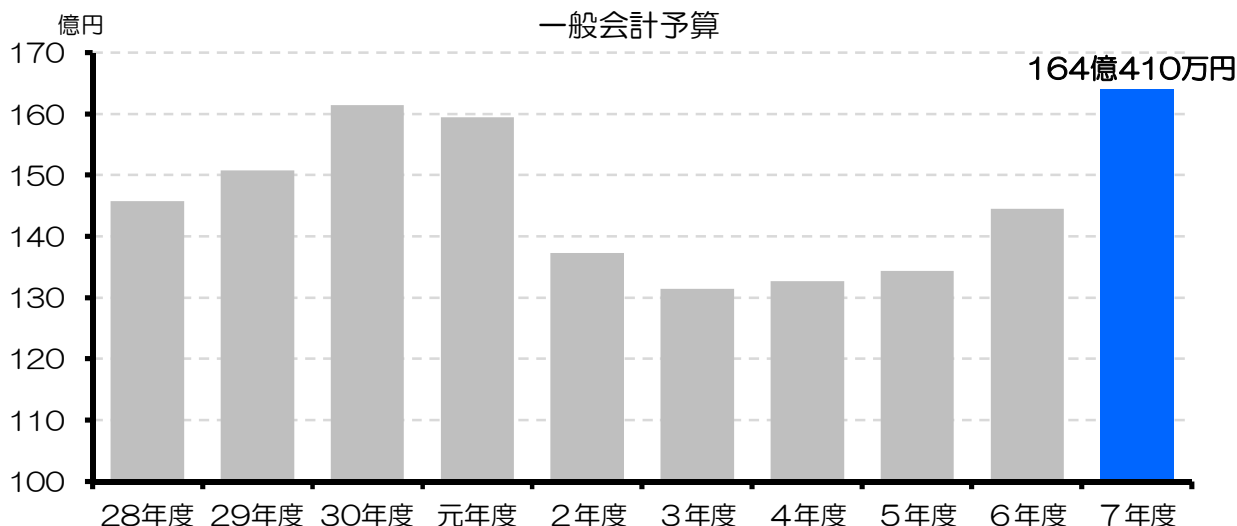
○令和7年度給与費明細(会計年度任用職員を除く)

会 計 区 分	給 与 費			共 済 費	負担金補助 及び交付金	法定福利費	合 計
	給 料	職員手当等	計				
一 般 会 計	920,318	515,901	1,436,219	285,283	143,346		1,864,848
水道事業会計	26,835	18,294	45,129			12,078	57,207
下水道事業会計	20,378	12,962	33,340			8,972	42,312
計	967,531	547,157	1,514,688	285,283	143,346	21,050	1,964,367

Q1 予算規模はどのように推移していますか？

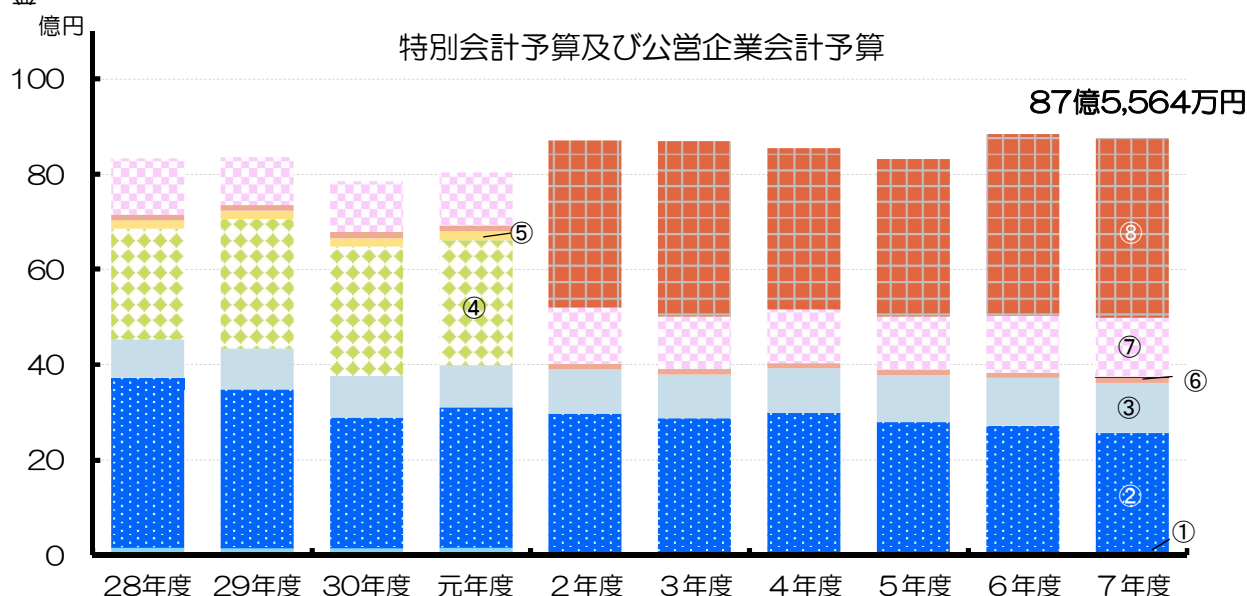
令和7年度の予算額は、一般会計で164億410万円、対前年比19億5,550万円（13.5%）の増額となり、過去最大の予算規模です。特別会計（注1）と公営企業会計（注2）を合わせると251億5,974万円、前年度と比べ18億7,040万円（8.0%）の増額となっています。

小矢部市が誇る魅力を活用した交流事業を通して、交流人口の増加を目指すとともに災害に強いまちづくりを目指し、市民が確かな安心感を実感できる環境整備に邁進していきたいことから、「未来を拓く交流と確かな安心実現予算」をキャッチフレーズとして令和7年度の予算編成を行いました。



※注1 特別会計とは、特定の事業に関する歳入歳出を一般の歳入歳出と区別して別個に処理するために設置された会計。公共用地先行取得事業、国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、東部産業団地事業の4事業。

※注2 公営企業会計とは、一般会計や特別会計と区別された事業会計。水道事業、下水道事業の2事業。

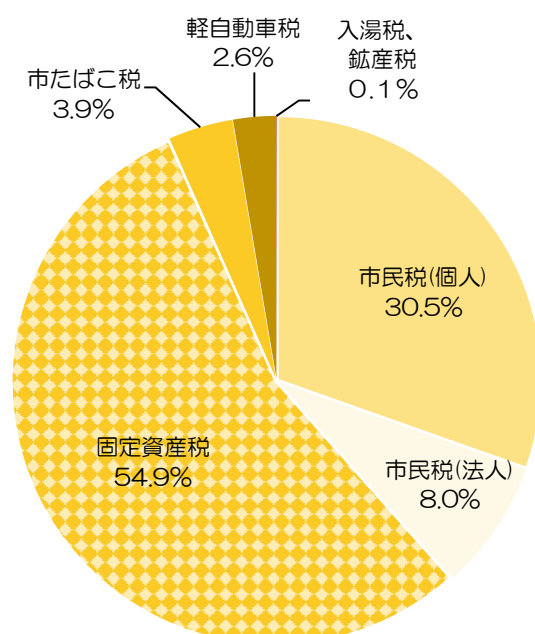


特別会計予算と公営企業会計予算の総額は87億5,564万円、対前年比8,510万円の減額（▲1.0%）となっています。

※上記グラフでは、下から①公共用地先行取得事業、②国民健康保険事業、③後期高齢者医療事業、④下水道事業（特別会計、R1まで）、⑤農業集落排水事業（R1まで）、⑥東部産業団地事業、⑦水道事業、⑧下水道事業（企業会計）の順で表しています。

Q2 令和7年度の市税収入の内訳はどうなっていますか？

市税の税目別の割合

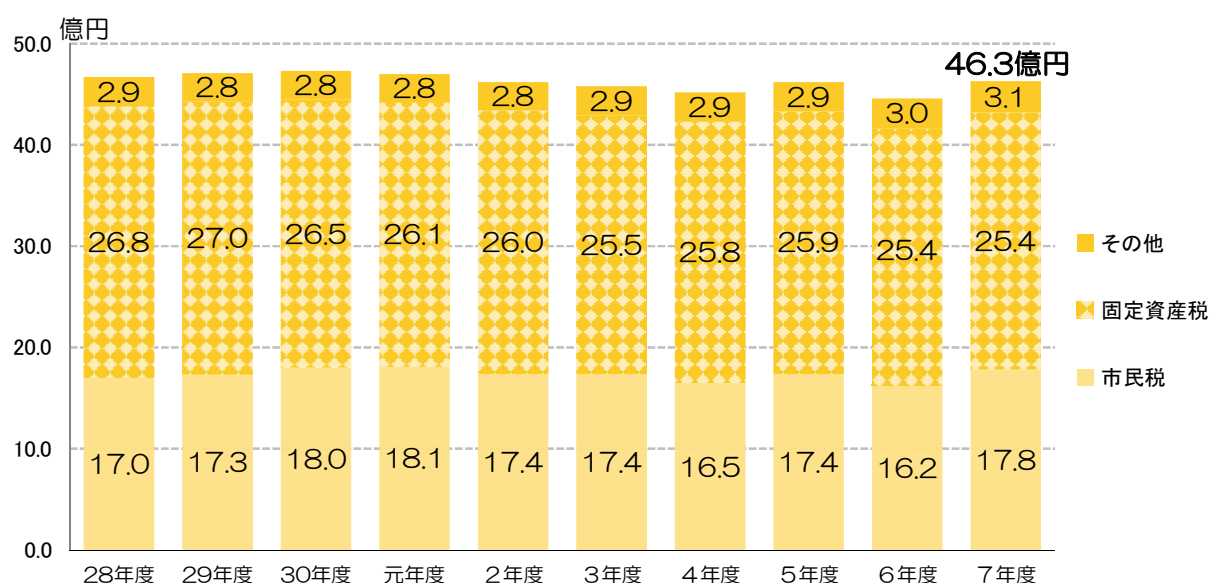


	令和7年度予算	令和6年度予算
市 民 税	17億8,024万円	16億2,279万円
固 定 資 産 税	25億4,042万円	25億4,139万円
軽 自 動 車 税	1億2,235万円	1億1,865万円
市 た ば こ 税	1億8,500万円	1億8,500万円
鉱 産 税	10万円	10万円
入 湯 税	100万円	100万円
市 税 総 額	46億2,911万円	44億6,893万円
	(＋1億6,018万円)	

令和7年度予算では、46億2,911万円の市税収入を見込んでいます。昨年度と比較すると、国の「定額減税」終了による市民税（個人）の増額分を考慮し、1億6,018万円の増額となります。

主な税目は、小矢部市に住所を有する個人や事務所を有する法人等が納める市民税、土地や家屋等を所有している人が納める固定資産税、そして市たばこ税となっています。

市民税と固定資産税を合わせると市税全体の93.4%を占めており、この2つの税目が基幹税であることが分かります。

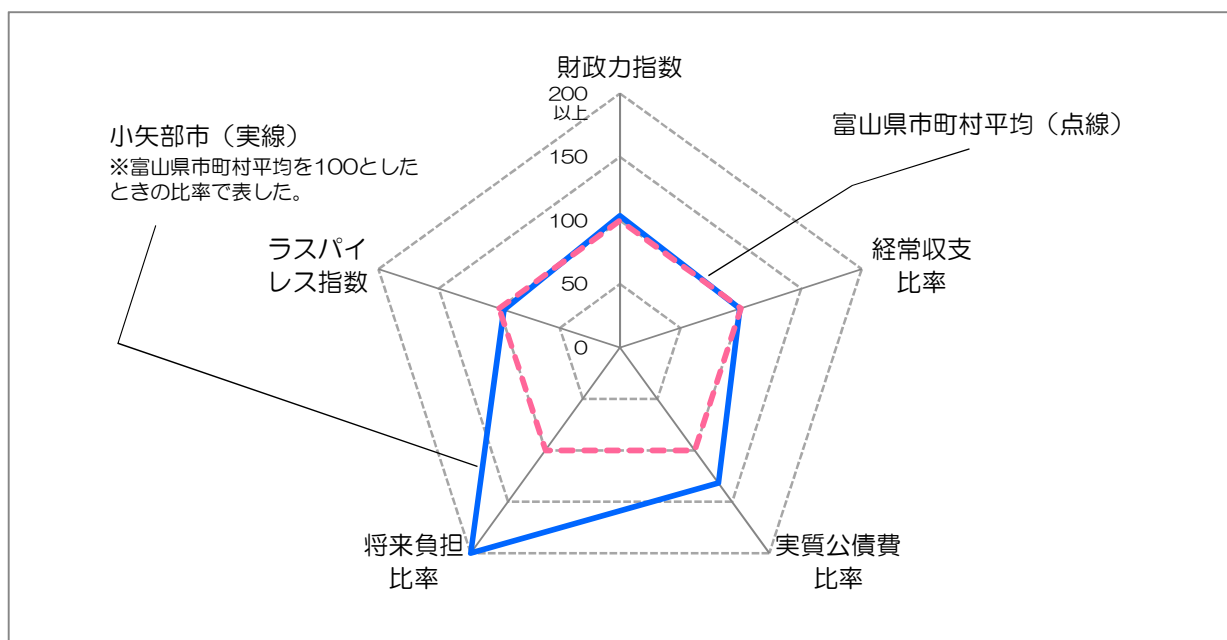


※令和5年度までは決算額、6年度以降は予算額を表しています。

※その他は、市たばこ税・軽自動車税・鉱産税・入湯税を表しています。

Q3 小矢部市の財政状況は他市と比較してどうなっていますか？

下記の図は、各財政指標について、富山県の市町村平均を100とした場合の小矢部市の水準を表しています。富山県内の市町村平均と比べ、小矢部市の実質公債費比率や将来負担比率は比較的高いため、健全度は低くなっています。また、ラスパイレス指数（国家公務員給与額を100とした場合の給与水準）においては、平均よりも低い水準でありますので、県内市町村平均に比べ給与水準が低い状態といえます。



【財政指標の比較表】

	財政力指数	経常収支比率(%)	実質公債費比率(%)	将来負担比率(%)	ラスパイレス指数
小 矢 部 市	0.56	89.2	13.3	141.4	94.70
全 国 市 町 村 平 均	0.48	93.1	5.6	6.3	98.60 *
富 山 県 市 町 村 平 均	0.54	90.0	10.1	61.2	98.40

※ 令和5年度普通会計決算に基づく指標です。

※ ラスパイレス指数は、令和6年度総務省及び富山県が公表した数値。ただし、*の数値は全国市平均です。

【用語解説】

財政力指数	標準的な行政活動を行うために必要な財政需要額に対する標準的な税収入などの割合を示す数値です。この数値が高いほど財源に余裕があるとされています。
経常収支比率	人件費、扶助費及び公債費などの義務的な経費に対して、地方税、地方交付税などの経常一般財源収入がどの程度充てられるかをみる指標です。財政構造の弾力性を判断するものです。
実質公債費比率	標準財政規模を基本とした額に対する一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の比率をいいます。1年間の借入金の返済額やこれに準じるものの大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示す比率ともいえます。
将来負担比率	標準財政規模を基本とした額に対する一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の比率をいいます。一般会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す比率であるともいえます。
ラスパイレス指数	国家公務員の平均給与額を100としたときの、各自治体の地方公務員の平均給与額の水準を表したものです。



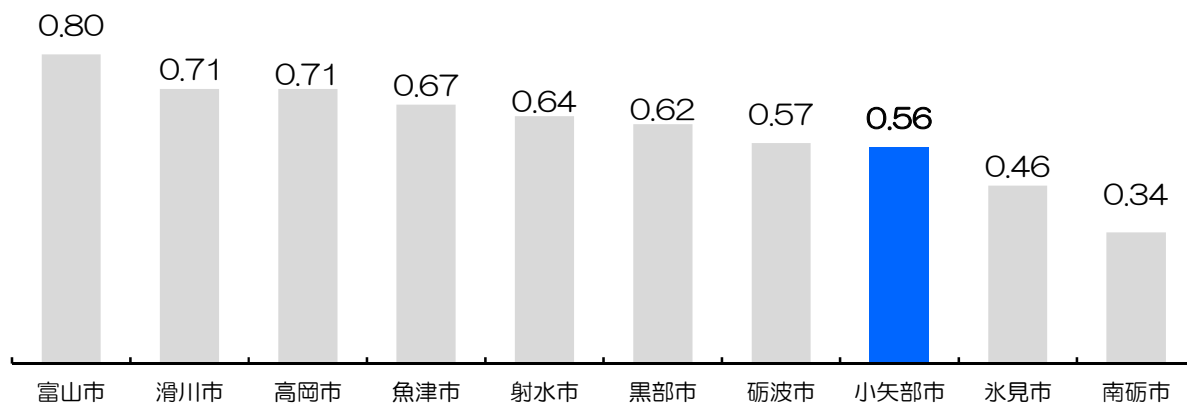
クローズアップ

主要な財政指標の比較

小矢部市の財政指標を県内他市と比較してみました。

主要な財政指標を比較してみましょう。

財政力指数



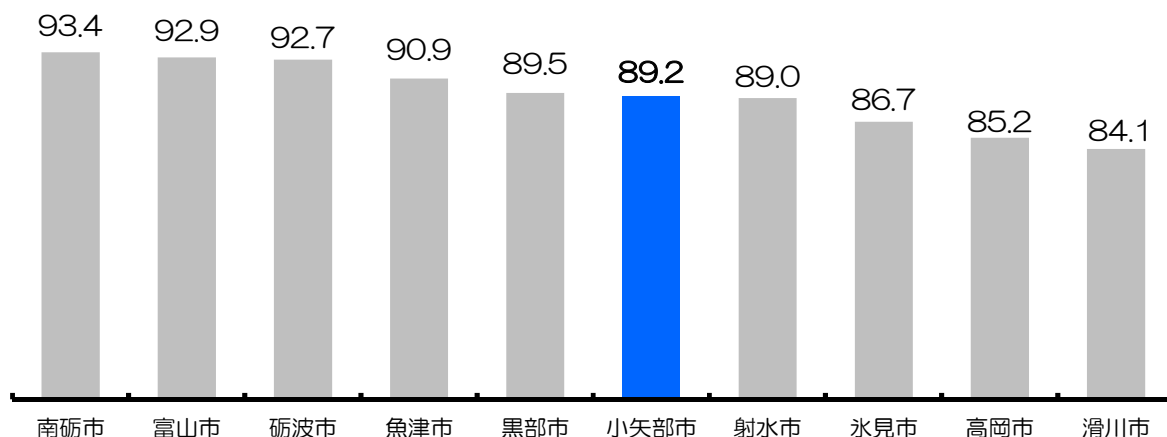
財政力指数とは、市の財政需要額が市税など自前の収入でどれだけ賄われているかを示しており、いわばどれだけ自給自足できているかの指標になります。各市町村の人口や面積を元に、一定の基準で算定された「基準財政収入額」と「基準財政需要額」を元に算出しているため、規模の違うそれぞれの市の中で、基礎体力を比較する指標として使われています。

財政力指数が「1.0」以上であれば自主的な収入のみで運営することができますが、「1.0」未満であれば地方交付税などによって足りない分を補うことになります。なお、県内には、財政力指数が「1.0」以上の団体はありません。

(富山県市町村支援課：普通会計決算市町村別一覧表(令和5年度))

経常収支比率

(%)



経常収支比率とは、毎年決まって入ってくる収入「経常的収入」に対して、毎年決まって必要となる費用「経常経費」がどれだけあるかを表した比率です。「経常的収入」には市税や地方交付税などがあり、「経常経費」には職員の人件費や扶助費(生活保護法や児童福祉法等に基づく各種扶助の経費)、公債費(借入金の元利償還金)などがあります。

「経常的収入」を多くの「経常経費」に充てなければならぬ状況になると、この比率は高くなり100%に近づいていきます。この比率が高いということは、財政構造の弾力性が失われていることを示しています。

(富山県市町村支援課：普通会計決算市町村別一覧表(令和5年度))



クローズアップ

財政の健全化判断比率の比較

小矢部市の健全化判断比率を県内他市と比較してみました。

財政の健全化判断比率を比較してみましょう。

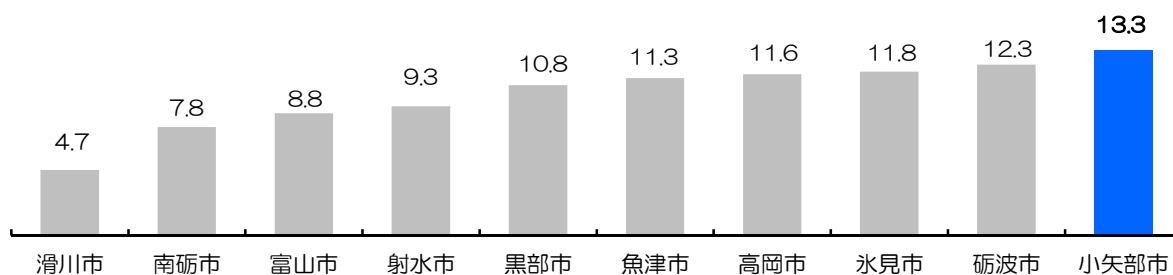
「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が平成21年4月から全面施行されました。この法律は、地方公共団体の財政の健全性に関する公表制度を設け、その比率に応じて財政の早期健全化や財政の再生等に必要となる行財政の措置を講ずることにより、地方公共団体の財政の健全化に資することを目的としています。なお、公表が必要な指標は、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率（これら4つの指標を「健全化判断比率」といいます。）とされています。

令和5年度決算に基づく健全化判断比率は、グラフのとおり、すべての市が早期健全化基準を下回っています。（なお、すべての市が黒字のため、実質赤字比率と連結実質赤字比率はありません。）

実質公債費比率

(%)

早期健全化基準 25.0%



(富山県市町村支援課：普通会計決算市町村別一覧表（令和5年度）)

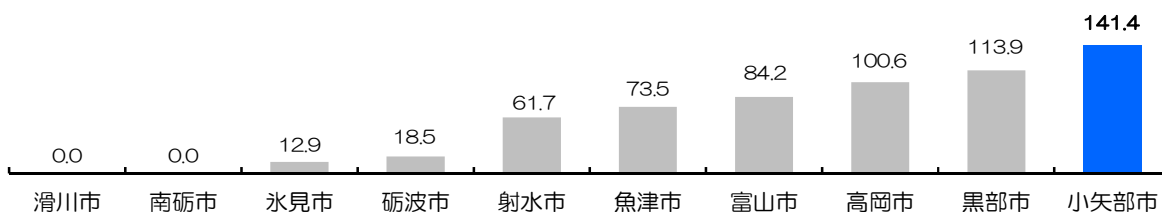
※ 実質公債費比率とは…

標準財政規模を基本とした額に対する一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の比率をいいます。1年間の借入金の返済額やこれに準じるものの大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示す比率ともいえます。

将来負担比率

(%)

早期健全化基準 350.0%



※ 将来負担比率とは…

標準財政規模を基本とした額に対する一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の比率をいいます。一般会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す比率であるともいえます。

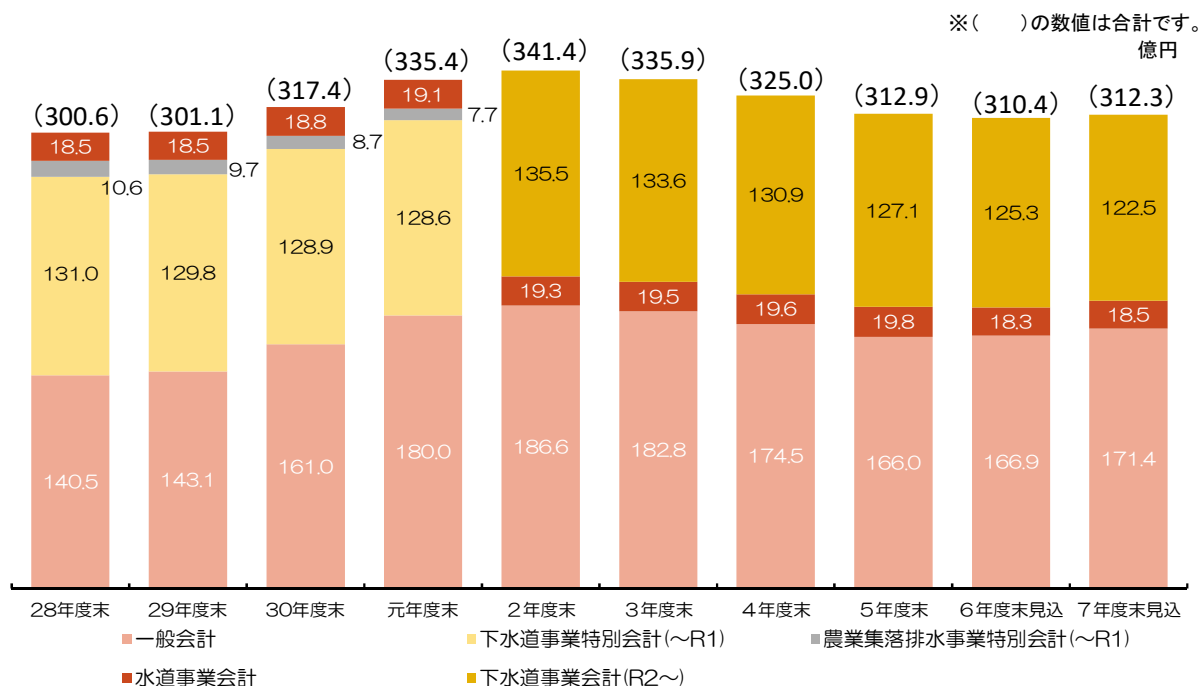
(富山県市町村支援課：普通会計決算市町村別一覧表（令和5年度）)

Q4 小矢部市の借入残高はどれくらいあるのですか？

借入金に当たる地方債（市債）は、原則として① 文教施設、厚生・福祉施設などの公共施設の建設事業、② 料金収入により償還の財源が確保される上下水道などの公営企業の事業、③ 突発的に発生した災害復旧事業などの財源とする場合に限り、発行が認められています（この①から③を「建設地方債」といいます）。

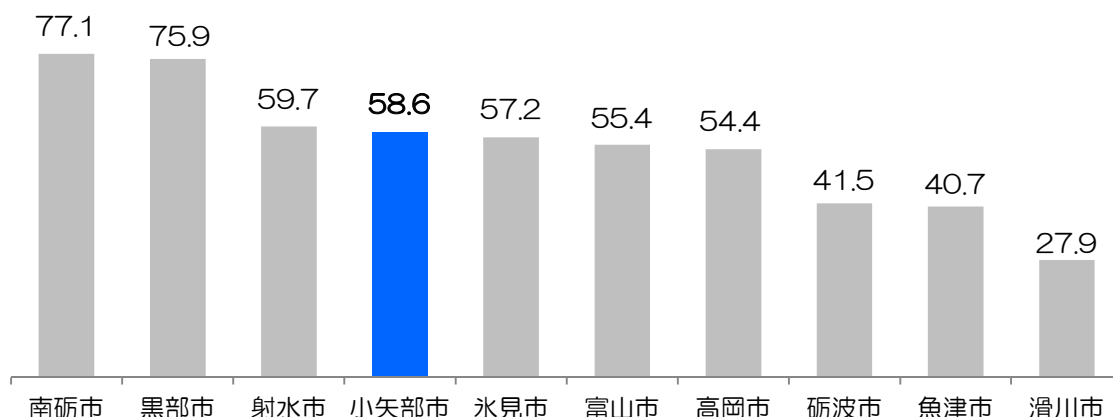
建設地方債に係る地方債残高は平成30年度以降の大谷・蟹谷こども園整備、新図書館整備、市民交流プラザ整備等に係る地方債で大幅に増加しました。その後、令和2年度をピークに減少傾向でありましたが、令和5年7月豪雨災害、令和6年1月能登半島地震の2度の激甚災害からの復旧・復興のために、今後借入残高の増大が見込まれます。

市では、引き続き、借入額を抑制し、地方債の残高が小さくなるよう取り組んでいきます。また、借入にあたっては、後年度の交付税措置の高いものを優先的に借り入れし、財政の健全化に努めていきます。



1人当たりの地方債残高（県内10市比較）

（万円）



（富山県市町村支援課：普通会計決算市町村別一覧表（令和5年度）／「令和6年1月1日住民基本台帳人口」）

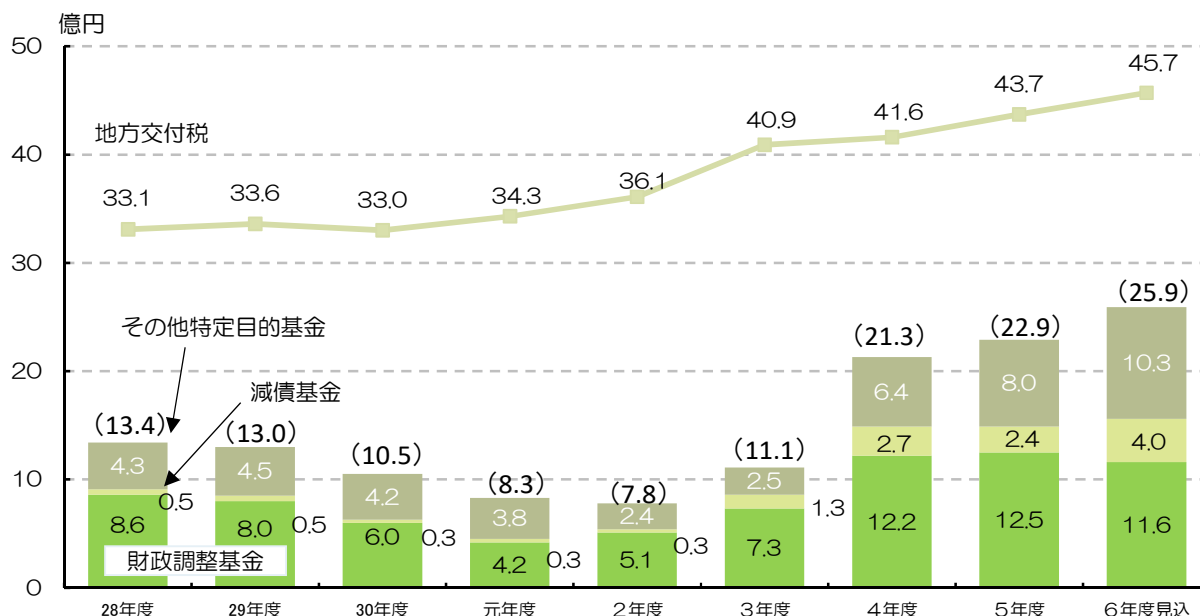
地方債はあくまで借金（ローン）であり、その返済を避けることはできません。地方債の場合、後世にわたり市民が納める税金等がその償還（返済）財源となります。そのため、将来の人口や労働力人口などの見通しを基に、将来過度な負担とならないよう、地方債残高を減らしていく努力が必要です。

Q5 小矢部市の基金残高はどれくらいあるのですか？

小矢部市（一般会計）の貯金に当たる基金の過去10年間の状況は、次のようになっています。

近年は、大型事業の終了等の影響もあり基金の取り崩しを行わず、将来に向けて着実に積み立てを行ったことにより基金残高が増加傾向にあり、令和6年度末残高は25.9億円と見込んでいます。

市町村の財政状況は急激に改善するものではありませんが、これからも行財政改革を着実に推進していくなど継続した取り組みが必要です。



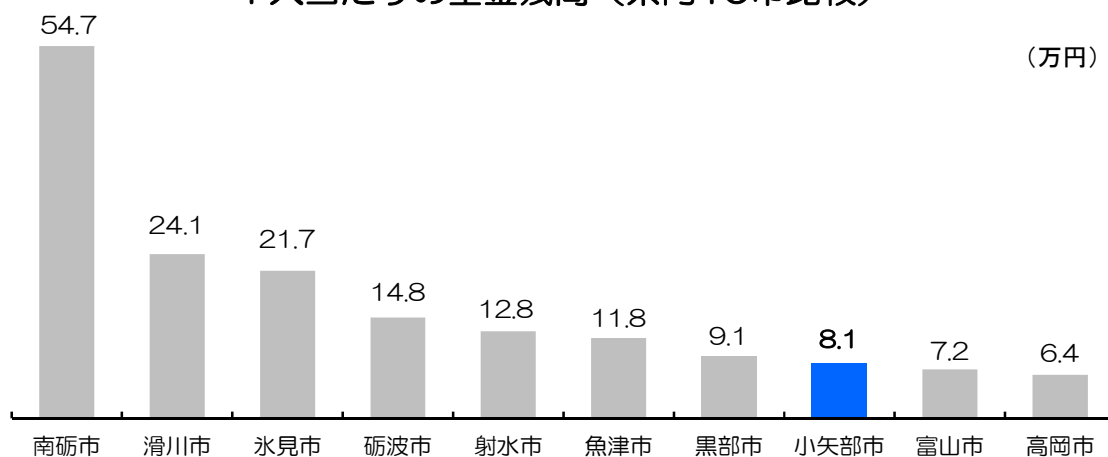
※上記の「折れ線グラフ」は、令和6年度までの決算額を示しています。

※上記の「棒グラフ」は、令和5年度までは各年度末の基金残高、令和6年度は残高見込を示しています。

※用語の説明

財政調整基金	年度間の財源の不均衡を調整するための積立金をいいます。
減債基金	公債費（借入金の元金利子）の償還を計画的に行うための積立金をいいます。
その他特定目的基金	上記以外の特定の目的のために積み立てられている積立金をいいます。

1人当たりの基金残高（県内10市比較）



地方債残高は「借金の残高」、基金残高は「貯金の残高」を表しているといえます。突出して多い南砺市を除き、どの団体も借金の残高に比べて、非常に小さな貯金の残高となっていることが分かります。



ふるさとおやべ 応援寄附金

寄附の使い道のご報告 - 2025年 -



令和6年も小矢部市に温かいご支援、誠にありがとうございました！！

皆様から合計 **9,011.6万円 (3,841件)** ご寄附いただきました。

ご寄附をいただいた皆さまに対し、心よりお礼を申し上げます。皆さまからのご厚志は、次の令和7年度事業の財源として、大切に使用させていただきます。

◆寄附金の使い道（使途別の主な充当事業）

① おやべの歴史文化・スポーツの振興を支援	2,947,000円
・「越登賀三州志附圖」保存修理に係る費用 ・トップアスリート強化・育成事業等にかかる費用	
② 安心・安全でいきいきと生活できるおやべのまちづくりを支援	3,167,000円
・洪水ハザードマップ修正業務 ・災害時備蓄品の整備に係る費用	
③ ふるさとおやべの自然環境・景観の保全を支援	4,893,000円
・倶利伽羅環境整備事業費用 ・花苗や球根の購入に係る費用 ・プラスチック一括回収に係る費用	
④ おやべのまちの賑わいづくりを支援	2,465,000円
・三大祭等開催に係る費用	
⑤ 次代を担うおやべの子どもたちの健やかな成長を支援	17,718,000円
・放課後児童クラブ運営に係る費用	
⑥ メルギューくんとメルモちゃんが行う小矢部市PR活動を支援	499,000円
・メルギューくんとメルモちゃんの活動費用 ・観光宣伝に係る費用	
⑦ おやべを元気にする市民と行政の協働のまちづくりを支援	663,000円
・男女共同参画に係る費用	
⑧ まちづくりを支援（使い道は市におまかせ）	57,764,000円
・おやべファンクラブ設立等関係人口創出に係る費用 ・婚活イベント開催費等の結婚活動を支援する費用 ・こども及び妊産婦医療費助成費 ・子どものインフルエンザ予防接種費用助成に係る費用 ・モニュメント設置費等駅前広場の賑わい創出費用	

※令和6年能登半島地震寄附除く

※令和6年中に寄せられた寄附金のほか、基金残高・利子等含む

小矢部市民憲章

くりからのみどり和小矢部の清流にはぐくまれたわたしたち小矢部市民は、
美しい自然と伝統に大きな誇りと責任を感じ、
平和でゆたかな郷土をつくるために、この憲章を定めます。

1. わたしたちは たがいに助けあい、だれにも親切にします。
1. わたしたちは 心のかよう、明るい家庭をつくります。
1. わたしたちは 健康で働き、ゆたかなまちをつくります。
1. わたしたちは きまりを守り、きれいな住みよいまちをつくります。
1. わたしたちは 教養を高め、文化のまちをつくります。

小矢部市民歌

朝明けの輝く雲に

堤 秀二 作詞
中 條 芳 隆 作曲
黒 坂 富 治 編曲

Andante ♩=96

あ さ - あ - け - の か が や く く - も - に と
な み や - ま み ど り は さ え て は ば た く は わ か き き ぼ う
よ ふ る さ と の あ す の ゆ く て に あ か あ か - と ひ か り - か ざ そ う
う お お - お や ベ し み ん わ れ - ら

- | | | |
|---|---|---|
| 1 朝明の かがやく雲に
砺波山 みどりは冴えて
はばたくは 若き希望よ
ふるさとの 明日の行くてに
あかあかと 光かざそう
おお 小矢部 市民 われら | 2 遠い世の 歴史のあとを
小矢部川 流れゆたかに
幸みのる 砺波平野よ
勤労の 歌もあかるく
そよ風に 肩を組もう
おお 小矢部 市民 われら | 3 青空に 声ひびかせて
生産の 喜びがわく
新しき 文化をここに
人の和の まことかかげて
うるわしき 虹を呼ぼう
おお 小矢部 市民 われら |
|---|---|---|

小矢部市イメージソング

小矢部市が持つ様々な魅力を市内外の多くの人に発信するため、市民の皆さんから募集した歌詞フレーズを参考に、シンガー・ソングライターの高原 兄さんが作詞・作曲を担当し、平成28年度に市イメージソングが完成しました。「小矢部といえばあのメロディー」と覚えていただける小矢部らしさ満載の曲となっています。

末永く市民の皆さんに親しんでいただくため、市役所本庁舎の電話保留音として採用しているほか、あいの風とやま鉄道石動駅の列車到着メロディーとしても導入されています。

小矢部で見つけましょう

作詞作曲：高原 兄 編曲：斎藤文護 岩室昌子

幸せ探しに 小矢部へどうぞ

小矢部で探しましょう 大切な宝物

小矢部で見つけましょう 素敵なあなたの未来

(おや！おやおや小矢部 おや！おやおや小矢部 おや！おやおや小矢部)

クロスランドタワーから見下ろす キラキラ散居村

緑豊かな清らかな街で 友達作ろう

自然と遊ぼう 稲葉山登ろう 星空が美しく

メルギューくんもメルモモちゃんも元気におでかけ

可愛い街並み メルヘンの街 お買い物にゆこう

心ときめく 楽しい時間 冒険の扉開こう

小矢部で探しましょう 大切な宝物

小矢部で見つけましょう 素敵なあなたの未来

(おや！おやおや小矢部 おや！おやおや小矢部 おや！おやおや小矢部)

曳山 獅子舞 夜高行燈 ワクワクお祭り

絢爛豪華な夢とロマンが 小矢部の誇りさ

伝統文化 燃え上がる魂 守るんだ時代を超えて

木曾義仲の火牛の計は倶利伽羅峠

甦る歴史の風に吹かれて感じてみようよ

未来に向けて 繋いでゆこうよ 届けたい小矢部の心

小矢部で探しましょう 大切な宝物

小矢部で見つけましょう 素敵なあなたの未来

(おや！おやおや小矢部 おや！おやおや小矢部 おや！おやおや小矢部)

小矢部で探しましょう 大切な宝物

小矢部で見つけましょう 素敵なあなたの未来

小矢部で探しましょう 大切な宝物

小矢部で見つけましょう 素敵なあなたの未来 素敵なあなたの未来 小矢部！

YouTubeでダンス動画を公開中！



発行 富山県小矢部市

編集 小矢部市総務部財政課

〒932-8611 富山県小矢部市本町1番1号

電話 0766-67-1760 FAX 0766-68-2171